

大泉特養便り第246号

大泉特別養護老人ホーム 電話 03-5387-2201

令和7年1月10日発行 編集：津波古

明けましておめでとうございます。
皆様におかれましては、健やかに新春を
お迎えの事とお慶び申し上げます。



日頃より当施設に対し、温かいご支援とご協力を賜り、誠にありがとうございます。おかげさまで、無事新年を迎えることができました。心より感謝申し上げます。

さて、本年は「巳年」となります。巳年は「知恵」や「再生」の象徴とされ、発展の年として新たな挑戦を迎えるにふさわしい年でございます。昨年の経験を活かし、引き続きお客様に寄り添い、より良いサービスの提供を目指して、職員一同、力を合わせて取り組んで参ります。

令和7年度におきましては、お客様にフロア移動をお願いしながらの改修工事となります。フロア移動期間中も、皆様が安心して過ごせるよう細心の注意を払い、最大限の配慮をして参ります。ご不便をおかけしますが、引き続きのご理解とご協力をお願い申し上げます。

末筆ながら、皆さまのご多幸とご健康を祈念し、年始の挨拶とさせていただきます。



令和7年 元旦
施設長 小水 敦史

スキンケア委員からのお知らせ

新年明けましておめでとうございます。

今年もよろしくお願い申し上げます。



さて今年にはスキンケア委員でデモを実施したおむつセンサーをご紹介します。

小型のセンサーをオムツに設置する事で、いつ排尿があったか、またその際のオムツ内の湿潤がパーセントで表示され、データに基づいたお客様の排泄パターンの把握や適切な交換時間を探る事が出来る機器です。データは1日や1週間毎でも確認する事が出来、またiPadと連動する事でアプリ上の湿潤が70%を超えた際に通知を受け取る事も出来ます。

これにより、皮膚トラブルの予防強化や不要なパッド交換による安眠の妨げも減少される事が期待できます。

様々なIT機器がありますが、今後もお客様のケアの向上の為に活用すべきものを模索してまいります。